

DISASTER MANAGEMENT NEWS



2025

ぼうさい

No.113

不屈の大地 Build Back Betterの軌跡

平成29年

九州北部豪雨からの復興

特集

国連防災世界会議から10年



内閣府（防災担当）
Cabinet Office, Government of Japan



平成29年（2017年）・福岡県

平成29年7月 九州北部豪雨災害からの復興

平成29年（2017年）7月5日から6日にかけて、線状降水帯の発生により九州北部地方では記録的な大雨となりました。この豪雨により福岡・大分県の両県で死者40名、行方不明者2名、家屋の全半壊や床上浸水等が1,600棟を超える甚大な被害が発生しました。

福岡県朝倉市の山間部に位置する松末地区では、多数の山腹崩壊に加え、大量の土砂や流木が河道を塞ぎ、洪水流が河道から土砂や流木を伴って溢れ出したことで、家屋や農地に甚大な被害が発生しました。

復旧・復興に当たっては、被害を拡大させた流木

を捕捉しやすい透過型砂防堰堤の導入等でハード面の強化が図られました。その一方で、全17戸が流失した小河内集落が砂防堰堤建設のために集落の解散を決断するに至っています。こうした経緯もあり、被災者の生活再建ではコミュニティの再生に重きが置かれ、地域の観光資源である蕎麦畑や、廃校となった小学校跡地を活用した地域活性化に取り組んでいます。

また、朝倉市では国指定史跡の三連水車が土砂や流木により被災しましたが、関係者の努力により1カ月後には再稼働して、復興のシンボルとして地域の人たちを勇気づけました。



被災当時の朝倉市松末地区小河内集落の様子（提供：朝倉市）



旧小河内集落に広がる蕎麦畑
（令和7年（2025年）5月撮影）



被災当時の三連水車（提供：朝倉市）



小河内集落跡には石碑が建立されている
（令和7年（2025年）5月撮影）

国の史跡に指定されている「堀川用水及び朝倉揚水車群^{ようすいしや}」。寛文3年（1663年）、度重なる干ばつや筑後川の洪水に悩まされていたこの地域の新田開発のために堀川用水が開削され、その後標高差があることで用水の恩恵を受けることができなかった山側の土地にも配水するために自動回転式の揚水車が設置されました。三連水車である菱野水車は寛政元年（1789年）の設置で、三島、久重の二連水車も宝暦（1751～1764）の頃設置されたとされています。いずれの水車も現役で、例年6月中旬から9月下旬の水稲作付期間に稼働しています。



▲国の史跡に指定されている三連水車
（令和7年（2025年）5月撮影）

CONTENTS

不屈の大地 Build Back Betterの軌跡 「平成29年7月 九州北部豪雨災害からの復興」	1
特集 仙台国連防災会議から10年～世界の防災の現在地～	3
防災の動き	
・内閣官房防災庁設置準備室 防災庁の設置	7
・内閣府（防災担当）調査・企画担当 南海トラフ地震の新しい被害想定と実施すべき防災対策 ～南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ報告書公表～	8
・内閣府政策統括官（防災担当）付／参事官（被災者生活再建担当）付 本格的な出水期を前に、災害時に活用可能なキッチンカー、トイレカー等の災害対応車両登録制度 の運用を開始しました。	9
・内閣府（防災担当）普及・防災教育・NPOボランティア連携担当 平川壮太 地区防災計画ガイドブックの公表	11
・内閣府（防災担当）防災計画担当 防災経済コンソーシアム 事業者の防災・事業継続力強化に向けた令和6年度の活動	12
・国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室 「NIPPON防災資産」の深化を考える会	13
・気象庁大気海洋部観測整備計画課 面的気象情報の利活用促進について	14
・気象庁地震火山部地震津波監視課地震津波防災推進室 「津波フラッグ」を見たらすぐに避難！！	15
・北海道釧路町防災安全課防災対策係 全国初！寒冷地仕様の避難タワーが完成	16
・静岡県危機管理部危機情報課 「静岡県被災者支援連絡会」の設立について	17
・三重県いなべ市防災課 大月浩靖 いなべ市の防災の取組と平時からの防災への意識向上	19
・岐阜県飛騨市危機管理課 岐阜県飛騨市 避難所運営 人材育成に力	21
・愛媛県松山市市民防災安全課 松山防災士フォローアッププログラム	22
・愛媛県鬼北町危機管理課 防災意識向上プロジェクト講演会及び防災備蓄物資貸与式	23
・高知市防災対策部防災政策課長 山中晶一 高知市孤立地域支援訓練報告	24
・高知県いの町総務課危機管理室 仁淀川流域治水プロジェクト「安全に逃げる」対策 ～犠牲者ゼロを目指す！ 伊野地区自主防災会連合会の挑戦～	25
防災リーダーと地域の輪 第57回	26
・高知市防災対策部防災政策課長 山中晶一さん 地域防災力をエンパワーメントする「装置（地区防災計画）」と「関係人口」	

表紙写真

日本最古の実働水車として国の史跡に指定されている朝倉市菱野の三連水車。その姿は美しい田園風景と合わせて、観光客にも人気を集めています。平成29年7月九州北部豪雨で被災しましたが、1カ月後には再稼働して復興のシンボルとなりました。（提供：朝倉市）

